



その12 白銀の世界が広がる 岩手山の麓で スノーシュートレッキング

(岩手県)

今回訪れたのは、岩手山の麓に広がる網張の森。温泉やスキー場にもほど近い、自然豊かな広葉樹の森をスノーシューで散策する。ちょっと雪不足が心配だったが、前日の降雪のおかげでコンディションは万全だ。



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド 日本全県アウトドア巡り



スノーシューはトレッキングシューズや長靴にベルトで装着する。いわゆるカンジキの進化形で、雪深い森の中を歩くための必需品だ。

今日のマドンナ

壺石町役場

細川南望さん



生まれも育ちも壺石という、生粋の壺石あねっこ(=美人さんの意)。スキーはよくやるが、スノーシューは初体験。おっとりとした雰囲気癒やし系。花が好きなので登山にも興味津々。

サクツ、サクツと、新雪を踏む感触が楽しい。全国的に記録的な雪不足が続く中、ラッキーなことに撮影日の前日にけっこうな量の降雪があった。まだ誰も踏んでいないまっさらな早朝の雪の森をスノーシューで巡る。「フカフカしていて、歩いているだけなのにとっても気持ち良いですね」と、マドンナ役の細川さん。スノーシューは初体験だというのが、楽しそうに森の中を歩き回っている。

通常のシューズでは足が埋まって行けないような場所でも、スノーシューを装着すればなんなく歩いてしまう。難しいテクニックなどは一切必要ない。歩くことさえできれば、老若男女誰でも簡単に楽しめるスノーアクティビティだ。

今回訪れたのは、網張温泉のすぐそばにある、網張の森。十和田八幡平国立公園の一部で、約2kmほどのコースを1時間かけて、たつぷりと散策できる。

ミズナラを中心に、ダケカンバ、ブナなどの落葉樹林がメインで、紅葉のシーズンもとても美しい場所だ。

「あそこに動物の足跡がありますね。おそらくテンかな」

今回、この森の案内役を務めてくれた休暇村岩手網張温泉の八木秀崇さんが指を差す。そ



スノーシュー散歩は降雪直後の早朝が良い。夜行性の動物たちが動き回った痕跡をいたるところで目にする事ができるからだ。この日もたくさんの足跡や糞などを見つけた。

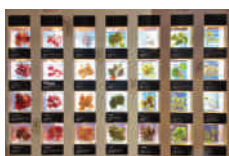


雪の上には様々な動物たちの痕跡が

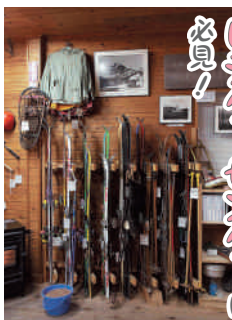


雪に包まれた 広葉樹の森を散策

網張の森は、豊かな広葉樹が広がっている。「真っ白にキラキラ輝く雪の中で見る樹木って本当に綺麗ですね」と細川さんが目をキラキラさせながらいう。この辺りは人間の手がほとんど入っていない自然林だ。



網張の森にあるビジターセンター。岩手山の高山植物や、苔などの実物がアクリルに封入し展示されている。岩手山の模型や、昔の山岳装備を集めたブースなど見所が満載なのだ。



展示方法に工夫が凝らされた
ビジターセンターは
必見！



亀甲織に挑戦 麻を使った幻の織物



かつて罌石で盛んだった亀甲織。継承者がおらず、一度は幻の織物になっていたが、しずくしい麻の会が復活させた。繊細な色味と細やかな柄が魅力。お土産品も多数ある。予約すれば、体験することも可能だ。しずくしい麻の会 ☎019(692)0122



パワースポットとして知られる網張薬師社。この季節は雪に埋もれているため、スノーシューなどがないとなかなか行けない、ちょっとした秘境に。境内の斜面でシリセード遊び。



由緒正しき 網張薬師社で初詣



罌石の絶景が一望できる 休暇村の入り口から

今回宿泊したのは、休暇村 岩手網張温泉。こここのエントランスからは、小岩井農場など、罌石の絶景を見下ろせる好立地。もちろん温泉完備で、すぐ隣にはスキー場もある。



岩手名産の南部かしわという鶏肉と鶏ガラスープを使用したスープカレー。1019円 休暇村 岩手網張温泉 ☎019(693)2211 www.qkamura.or.jp/iwate



罌石産米粉使用のゆべし。人参やほうれん草などを使ったヘルシーな一品。649円 千秋堂 ☎019(647)1188 www.tantando.jp

罌石の当地グルメたち スープカレーにスイーツに



盛岡市の学校法人スコレと道の駅あねっこがコラボして生まれたゴボウを使ったショコラ。道の駅 罌石あねっこ ☎019(692)5577 www.anekko.co.jp

の先には、新雪に残された可愛い足跡が見える。この森には、テンのほかにも、モモンガ、タヌキ、カモシカ、ウサギ、キツネ、そしてあまり会いたくはないけれど、ツキノワグマも生息しているのだという。車道から歩いてわずか距離なのに、その自然の豊かに、驚かされる。スノーシュートレッキングを終えるころ、オープンしたスキー場の音楽がかすかに聞こえてくる。早朝はスノーシューで静かな森を散策。午後はスキーでアクティブに。そして雪遊びの締めは、宮沢賢治も愛したという網張温泉でゆっくりと。網張の森は、こんな贅沢フルコースを満喫できる場所なのだ。

今回楽しんだスノーシューというアクティビティーは、のんびりと雪の森を散策するのうってつけなのだ。森の中で静かに息づく動物たちの痕跡や、美しい木々を眺めながら、自然の奥深さを気軽に体感することができる。ちょっと歩き疲れたら、静けさに包まれた雪の中でひと休み。お供には、温かいスープと、ドリンクを。大自然に包まれたこの休憩時間は、日常の忙しさから離れ、心の底からホッとできる瞬間だったりするのだ。

早朝の静寂に包まれた 白銀の森でホッとひと息



雪の中でいただく
温かなスープは絶品



美味しい空気と、美しい景色、そして温かなスープのマリアージュ。歩いた後に、ちょっと小腹が空いてきたときにいただくスープの味は格別！ 真空断熱フードコンテナー/JBI-382 0.38L 各4500円

冬だからといって
水分補給を
おこたるなかれ



夏に比べれば喉はそんなに温かないけれど、それでもアクティビティー中の水分補給はマスト。温かいお茶やコーヒーをボトルに入れてホッとひと息。真空断熱ケータイマグ/JNS-450 0.45L 各6000円



スノーシューは手軽が一番でも手ぶらはちょっと……そんなときの専用ポーチ

1時間程度のトレッキングだから、大きな荷物は不要だけど、ドリンクボトルなどは必須。この専用ポーチを使えば、マイボトルを軽快に持ち運ぶことができる。マイボトルホルダー/RDX-001L 各4500円

